

(別添資料1)

事業所名

空色キッズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

17 日

法人（事業所）理念		集団でなじみにくい・友達と上手く遊べない、コミュニケーションが苦手、落ち着きがないなどの発達・成長に心配のあるお子様を対象とした、児童発達支援・放課後等デイサービスです。一人ひとりの個性に着目することで、できることや得意なことをマンツーマンで伸ばしていきます。 また、お子さまがプラスに感じる感情(楽しい・嬉しい)を大切に、自信や達成感に繋がる寄り添った支援を行います。 子供・保護者・支援者の笑顔を大切に、子供たちひとりひとりの個性を尊重します。											
支援方針		・未就学・就学児童とともに、一人ひとりに合わせたプログラムをマンツーマンで提供します。 ・将来を見通して必要な支援をお子さまとご家族の想いに寄り添いながら、その都度取り入れてまいります。 ・生活していく力・社会の中で暮らしていく力・コミュニケーション能力などを育て、お友だちとの小集団のなかで無理なく環境に適応できるようスタッフがお手伝いいたします。 ・空色キッズでは季節の行事も大切に考えており、子どもたちはもちろんスタッフも一緒に楽しみながら日々の時間を積み重ねていきたいと思います。 ・それぞれの抱えている課題や、特性に考慮したひとりひとりにしっかり寄り添った支援をします。											
営業時間		平日	10	時	30	分から	18	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休業日	9	時	00	分から	17	時	00	分まで			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・来所時の手洗い、うがい、日々の検温の習慣化を行い健康管理をしています。 ・個別のスケジュールで運動を行ったり、集団での運動を取り入れコミュニケーションや運動能力の向上を行っています。 ・個別の課題(生活スキル)を本人のペースで反復練習し、生活スキルを身に着ける支援を行っています。											
	運動・感覚	・公園や外部施設等の屋外で体を動かして活動することにより感覚統合を促します。 ・集団活動や遊びの中で力の強弱や他者との距離感を学んでいけるように支援します。 ・個別支援として発達に応じた微細運動、粗大運動を取り入れ生活動作の向上につなげるようにします。											
	認知・行動	・小集団での楽しい遊びや関りの中で、適切な行動を習得するように支援します。 ・季節の変化への興味などの感性を育てていきます。 ・絵カード、タイマーを使い活動スケジュールや終始見通しを掲示し、支援します。											
	言語 コミュニケーション	・あいさつカード・絵カードを使った支援 あいさつカード・絵カードを用いた支援を行い、発音や記憶力向上を目指しています。 ・他児童も参加できるような遊びを提案(トランプやカルタなどの集団遊び等) ・集団遊びを通してルールを守る事や意思表示など本人のコミュニケーション力向上の支援をしています。											
	人間関係 社会性	・集団活動を行い、ルールの理解や他児童との関りを増やしコミュニケーション力の向上を図っています。 ・職員が児童同士の関りをサポートし、トラブルが起こる事無く環境を調整しながら支援を行っています。 ・室外の活動でも、地域の児童などを巻き込んで遊べる様に活動内容を計画しています。											
家族支援		・ご家庭の状況に応じて、支援前後の延長支援を行います。 ・ご家庭の状況に応じて、送迎時間などの調整を行います。 ・必要に応じて保護者様との面談や電話連絡などで相談援助を行います。 ・送迎時やアプリなどを活用し、情報提供を行います。								職員の質の向上		・強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践) ・法定研修(身体拘束・虐待防止委員会) ・児童発達支援管理責任者基礎・実践研修 ・相談支援従事者初任者研修	
主な行事等		・季節の行事(クリスマス・ハロウィン・節分・お正月)等 ・製作活動 ・社会科見学 ・遠足(みかん狩り・龍河洞・中津渓谷) ・市内でのイベント参加											